

本研究の限界は、医師の勤務時間について時間という軸で労働を測ることを目的としたものの、時間だけでは勤務内容を把握しきれないことである。短時間勤務であっても多くの診察人数をみられる診療科とそれ以外の診療科について言及することができなかった。勤務時間は短いとはいえ、労働によっては短時間でも緊張を要する医療行為の質、外科などの立ち仕事かどうかといった身体的労働負担などについても考慮する必要がある。勤務時間の長短による治療効率が良いか悪いかといった治療成績にかかわる点は今後の研究の課題である。次に、参加者に関する選択バイアスの可能性である。今回は自記式質問票を用いたことから、本当に忙しい医師は研究そのものに参加していない可能性が残る。第3に、今回の分析において診療科の「その他」にはリハビリテーション科、救急、研修医、医療情報関連など、医師の所属先とはいえ幅広い科が含まれていた。これらについては適切な振り分けが必要であった。医療機器の進歩や専門分化の流れに伴い、診療科は多様化している。細かい専門診療科に関する更なる検討が必要である。勤務時間は病院内での職務開始時間と終了時間であり、必ずしも診察に当たっている時間ということではなかったため、今後、本研究で得た勤務時間の内訳に関する分析も必要である。それに応じて医師が負っている負担を別の職種に移すことや院内での業務について考え直す契機になる可能性がある。

以上のような限界はあるものの、本研究では常勤の病院勤務医師の勤務時間は女性より男性の方が総じて長いことを示し、性別の違いを明らかにした。また、産婦人科、小児科、麻酔科、病理といった診療科、初期臨床研修医や大学生などの医師では勤務時間に男女差が見られないことを実証的に示した。そして中学生以下の子どもがいることは、男性では勤務時間の減少につながらないものの、女性では勤務時間を減少させる最も大きな要因になっていた。こうした性別や医師の特徴による違いから勤務時間が異なることから、医師の勤務時間に関する負担を考慮した医師数の計画ならびに配分や診療科選択が必要であると考えられた。

表 1 参加者の特徴

		男性 (n=3,272)		女性 (n=597)	
年齢		平均	SD	平均	SD
		44.0	(10.7)	37.0	(9.2)
		人数	(%)	人数	(%)
年齢	20代	228	(7.0)	114	(19.1)
	30代	949	(29.0)	306	(51.3)
	40代	1,214	(37.1)	111	(18.6)
	50代以上	881	(26.9)	66	(11.1)
診療科 a)	内科系	1,064	(32.5)	181	(30.3)
	外科系	1,152	(35.2)	108	(18.1)
	産婦人科	110	(3.4)	40	(6.7)
	小児科	152	(4.7)	44	(7.4)
	精神科	228	(7.0)	41	(6.9)
	麻酔科	155	(4.7)	62	(10.4)
	病理	41	(1.3)	9	(1.5)
	放射線科	121	(3.7)	36	(6.0)
	その他	249	(7.6)	76	(12.7)
職位 b)	初期臨床研修医	98	(3.0)	41	(6.9)
	管理職	1,847	(56.5)	160	(26.8)
	スタッフ医師	1,146	(35.0)	318	(53.3)
	その他 c)	189	(5.5)	82	(13.1)
家族構成	配偶者あり	2,360	(72.1)	206	(34.5)
	子どもあり d)	1,371	(41.9)	121	(20.3)
	要介護の家族あり	69	(2.1)	13	(2.2)

a) 診療科は複数回答を含む

b) 職位には複数回答を含む

c) 職位のその他には大学院生、研究員を含む

d) 子どもは中学生以下とした

SD: 標準偏差

表 2. 病院種別による参加者の特徴

		男性		女性	
		(n=3,272)		(n=597)	
		人数	(%)	人数	(%)
病院種類	国公立	1,210	(37.1)	240	(40.3)
	大学病院	654	(20.0)	113	(19.0)
	民間	1,399	(42.9)	243	(40.8)
地域 ブロック	北海道・東北	415	(12.7)	65	(10.9)
	関東	914	(28.0)	172	(28.9)
	信越	268	(8.2)	50	(8.4)
	東海	276	(8.5)	57	(9.6)
	関西	528	(16.2)	115	(19.3)
	中国	308	(9.4)	41	(6.9)
	四国	44	(1.4)	7	(1.2)
	九州・沖縄	510	(15.6)	89	(14.9)
医師数	全国平均以上	1,939	(59.4)	352	(59.1)
	全国平均以下	1,324	(40.6)	244	(40.9)
病床数 (床)	200 以下	478	(14.6)	73	(12.2)
	200～500	850	(26.0)	153	(25.6)
	500 以上	1,944	(59.4)	371	(62.1)

表3 病院種別にみる参加者の特徴

		平均	SE	平均	SE	
総合		65.0	0.3	58.2	0.8	**
年齢	20代	75.4	1.3	70.7	1.9	*
	30代	69.4	0.6	61.4	1.1	**
	40代	65.5	0.5	57.9	1.5	**
	50代以上	57.0	0.5	51.2	1.9	**
診療科	内科系	65.6	0.5	57.0	1.2	**
	外科系	67.6	0.5	62.7	1.8	**
	産婦人科	71.9	2.0	68.8	3.4	
	小児科	70.7	1.6	65.4	3.1	
	精神科	54.4	1.1	46.4	2.8	**
	麻酔科	65.0	1.4	60.9	2.3	
	病理	57.4	2.4	50.8	5.2	
	放射線科	59.6	1.3	52.0	2.5	**
その他 ^{a)}	64.3	1.1	57.2	2.1	**	
職位	初期臨床研修医	76.2	1.7	74.4	2.6	
	管理職	62.9	0.4	55.4	1.3	**
	スタッフ医師	67.2	0.6	58.4	1.1	**
	その他	72.7	1.7	68.4	2.5	
家族構成	配偶者あり	64.0	0.4	51.4	1.2	**
	子どもあり	66.4	0.5	49.5	1.6	**
	要介護の家族あり	59.3	2.3	59.3	5.4	

共分散分析による男女比較 (平均値は年齢にて調整) ** $p < 0.01$ * $p < 0.05$

SE: 標準誤

差

a) 診療科の「その他」にはリハビリテーション科、救急、研修医の一部を含む

表 4. 病院種別にみる病院勤務医師（常勤）の 1 週間の勤務時間
—性別による比較—

		(単位：時間)				
		男性		女性		
		(n=3,272)		(n=597)		
		平均	SE	平均	SE	
病院種類	国公立	67.1	0.5	60.9	1.1	**
	大学病院	72.9	0.7	67.9	1.9	*
	民間	60.8	0.5	52.2	1.1	**
地域 ブロック	北海道・東北	63.4	0.8	56.6	2.2	**
	関東	67.7	0.6	61.7	1.5	**
	信越	65.4	0.9	57.1	2.2	**
	東海	65.3	1.0	54.6	2.2	**
	関西	63.9	0.7	55.1	1.6	**
	中国	65.7	1.0	63.0	2.8	
	四国	55.0	2.3	53.0	5.8	
	九州・沖縄	66.8	0.8	58.4	1.9	**
医師数	全国平均以上	66.0	0.4	58.4	0.9	**
	全国平均以下	65.2	0.5	58.0	1.2	**
病床数 (床)	200 未満	58.5	0.9	51.2	2.2	**
	200 以上 500 未満	62.1	0.6	54.0	1.3	**
	500 以上	68.8	0.4	62.0	0.9	**

共分散分析による男女比較 (平均値は年齢にて調整) ** $p < 0.01$ * $p < 0.05$
SE: 標準誤差

表 5： 病院勤務医師（常勤）の勤務時間に影響を及ぼす要因 —男性—

		男性		
		偏回帰係数	SE	p 値
年齢		- 0.56	0.04	<0.01
子どもあり ^{a)}		- 0.56	0.63	0.38

診療科 (内科との比較)	外科	2.15	0.72	<0.01
	産婦人科	4.93	1.70	<0.01
	小児科	4.51	1.47	<0.01
	精神科	- 6.07	1.28	<0.01
	病理	- 7.23	2.71	<0.01
	麻酔科	- 2.49	1.47	0.09
	放射線科 その他	- 7.65 - 3.86	1.63 1.21	<0.01 <0.01

職位 (スタッフ医師 ^{b)} との比較)	医長以上の医師	2.37	0.73	<0.01
	初期臨床研修医	3.44	1.88	0.07
	その他	3.97	1.70	0.02

病床数		1.14	0.11	<0.01
医師数全国平均以上		- 0.89	0.61	0.15

SE：標準誤差

a) 中学生以下の子ども

b) スタッフ医師：医長以上の職に就いていない医師

重回帰分析 ** $p=0.001$ * $p=0.01$ (n=3,263)

調整済 $R^2 = 0.175$

表 6： 病院勤務医師（常勤）の勤務時間に影響を及ぼす要因 —女性—

		女性		
		偏回帰係数	SE	p 値
年齢		— 0.45	0.09	< 0.01
子どもあり ^{a)}		— 10.99	1.68	< 0.01

診療科	外科	2.15	2.01	0.28
(内科との比較)	産婦人科	7.88	2.84	< 0.01
	小児科	3.62	2.74	0.19
	精神科	— 8.60	2.87	< 0.01
	病理	— 8.61	5.56	0.12
	麻酔科	— 1.65	2.43	0.50
	放射線科	— 9.60	2.97	< 0.01
	その他	— 4.18	2.24	0.06

職位	医長以上の医師	2.42	1.76	0.17
(スタッフ医師 ^{b)}	初期臨床研修医	7.62	2.83	< 0.01
との比較)	その他	3.06	2.52	0.23

病床数		1.40	0.26	< 0.01
医師数全国平均以上		0.35	1.37	0.80

SE：標準誤差

a) 中学生以下の子ども

b) スタッフ医師：医長以上の職に就いていない医師

重回帰分析 ** $p=0.001$ * $p=0.01$ (n=596)

調整済 $R^2 = 0.258$

医師帯給に係る医師の勤務状況調査

問 1. 年齢 歳 問 2. 性 1. 男性 2. 女性

問 3. 卒業年次 大正・昭和・平成 年

問 4. 診療科

1. 内科系 () 科	2. 外科系 () 科
3. 産婦人科 (分娩取り扱い 有 ・ 無)	
4. 小児科	5. 精神科
6. 麻酔科	7. 病理科
8. 放射線科	9. その他 () 科

問 5. 勤務は常勤ですか 1. はい 2. いいえ

あなたのこの病院以外での勤務時間は1週間あたり何時間ですか

* 常勤とは定められた勤務時間を通して勤務する方です

平均的な1週間 合計 時間

問 6. 役職

1. 初期臨床研修医	2. 管理職 (医員以上)
3. 管理職以外のスタッフ医師	4. 研究員
5. 大学院生	6. その他 ()

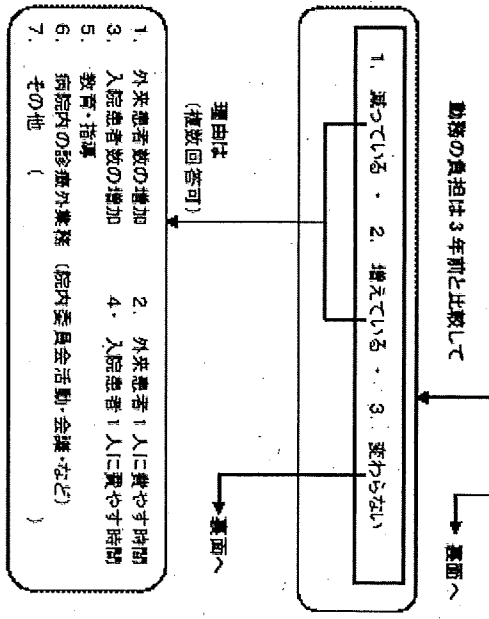
問 7. 家庭環境 (複数回答可)

1. 独身	2. 配偶者あり	3. 養介護の家族有
4. 中学生以下の子供あり	5. 夫婦共働き	

配偶者の雇用形態は(共働きの場合のみ)

1. フルタイム	2. パートタイム
----------	-----------

問 8. この病院に3年以上勤務されていますか はい ・ いいえ



ご協力ありがとうございました。裏面のご記入もよろしくお願い致します

問9 あなたの病院における 勤務時間 と 診察患者数 についてうかがいます。

- ・ 各曜日それぞれの始業(登院)時間と終業(退院)時間を記入ください。
- ・ 勤務時間について 1)外来診療、2)入院診療、3)自己研修、4)教育、5)研究、6)休憩、7)その他の7つの勤務内容に費した時間をお答えください。
- ・ 外来診療、入院診療、勤務内容内訳、診察患者数、On-Callの有無に関しては、記入ガイドをご参照ください。

日付	実際の始業・終業時間	勤務内容の内訳	その日の診察患者数	On-Call
月 日 (月)	休日 (1:はい 2:いいえ) 始業 AM <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 終業 AM <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 PM <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 翌AM <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分	この時間軸は参考を毛用としてお使いください。 9am 10am 11am 12pm 1pm 2pm 3pm 4pm 5pm 6pm 外来診療 入院診療 自己研修 教育 研究 休憩 その他 時間 分 時間 分 時間 分 時間 分 時間 分 時間 分 時間 分	外来 <input type="checkbox"/> 人 受付在院患者 <input type="checkbox"/> 人 うち新規した患者 <input type="checkbox"/> 人 うち退院した患者 <input type="checkbox"/> 人	有・無
月 日 (火)	休日 (1:はい 2:いいえ) 始業 AM <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 終業 AM <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 PM <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 翌AM <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分	この時間軸は参考を毛用としてお使いください。 9am 10am 11am 12pm 1pm 2pm 3pm 4pm 5pm 6pm 外来診療 入院診療 自己研修 教育 研究 休憩 その他 時間 分 時間 分 時間 分 時間 分 時間 分 時間 分 時間 分	外来 <input type="checkbox"/> 人 受付在院患者 <input type="checkbox"/> 人 うち新規した患者 <input type="checkbox"/> 人 うち退院した患者 <input type="checkbox"/> 人	有・無
月 日 (水)	休日 (1:はい 2:いいえ) 始業 AM <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 終業 AM <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 PM <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 翌AM <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分	この時間軸は参考を毛用としてお使いください。 9am 10am 11am 12pm 1pm 2pm 3pm 4pm 5pm 6pm 外来診療 入院診療 自己研修 教育 研究 休憩 その他 時間 分 時間 分 時間 分 時間 分 時間 分 時間 分 時間 分	外来 <input type="checkbox"/> 人 受付在院患者 <input type="checkbox"/> 人 うち新規した患者 <input type="checkbox"/> 人 うち退院した患者 <input type="checkbox"/> 人	有・無

月 日	休日 (1:はい 2:いいえ)		この時間割は参考まで用としてお使いください。												外来	受診した患者	有・無
	開始	終了	9am	9am	10am	10am	0am	0am	2am	2am	4am	4am	6am	6am	<input type="checkbox"/>	人	
月	開始	終了													外来	受診した患者	有・無
日	開始	終了													外来	受診した患者	
月	開始	終了													外来	受診した患者	有・無
日	開始	終了													外来	受診した患者	

月 日	休日 (1:はい 2:いいえ)		この時間割は参考まで用としてお使いください。												外来	受診した患者	有・無
	開始	終了	9am	9am	10am	10am	0am	0am	2am	2am	4am	4am	6am	6am	<input type="checkbox"/>	人	
月	開始	終了													外来	受診した患者	有・無
日	開始	終了													外来	受診した患者	

月 日	休日 (1:はい 2:いいえ)		この時間割は参考まで用としてお使いください。												外来	受診した患者	有・無
	開始	終了	9am	9am	10am	10am	0am	0am	2am	2am	4am	4am	6am	6am	<input type="checkbox"/>	人	
月	開始	終了													外来	受診した患者	有・無
日	開始	終了													外来	受診した患者	

月 日	休日 (1:はい 2:いいえ)		この時間割は参考まで用としてお使いください。												外来	受診した患者	有・無
	開始	終了	9am	9am	10am	10am	0am	0am	2am	2am	4am	4am	6am	6am	<input type="checkbox"/>	人	
月	開始	終了													外来	受診した患者	有・無
日	開始	終了													外来	受診した患者	

お願い

勤務医の皆さん

日本の医師数が将来過剰が不足かを検討するために、貴様の勤務の実態を正確に把握する事は絶対に必須です。日本の医療を将来よりよいものにするためにどうぞご協力ください。

このデータは貴様が勤務されている病院に、個人が特定される形ではお返ししない約束となっております。

※勤め、非常勤の方も、全員ご記入いただきますようお願い申し上げます。

タイムスタディ記入ガイド

▼ 問9 勤務内容の内訳について、用語の定義を記載します

- 外来患者： 外来患者の診察・検査・治療等に費やした時間。直接患者に接しなくても、患者のために使った業務作業、カンファレンスの時間を含みます。
- 入院診療： 入院患者の診察・検査・治療等に費やした時間。直接患者に接しなくても、患者のために使った業務作業、カンファレンスの時間を含みます。
注)カンファレンスが外来・入院と明確でない場合や一般的なカンファレンス(IGF)その他に分類します
- 病理医・放射線医の場合は、検体件数ではなく、患者人数をご記入ください。
- 自己研修： 直接外来・入院診療患者に關係のない学習(関連医学雑誌誌目を読む、インターネットで文献検索をするなど)や研修(院内外の講習会・研究会・説明会参加を含む)のために費やした時間。ただし、直接の患者診療のための調査や学習は、診療時間に入れてください。

- 教育： 研修医、他の医師、看護師などの医療従事者の教育(医療行為のサポートで現場に立会い、指示を与える場合も含む)に費やした時間
例) 入院患者の治療の判断に影響する研修医への指導・教育は「入院診療」に分類

- その他：上記以外のことに勤務時間中に費やした時間

例) 一般的な医局でのカンファレンス、院内会議への参加等

- 診療患者数：

外来・入院患者で、当日診察・検査・治療等に関わった患者の数を記入します。研修医の指導やコンサルテーション等などの形で、診察・検査・治療等に関わった患者の数も含みます。

外来： 外来で直接診療した患者。救急患者を含む。

受診在院患者： 主治医または副主治医としてその日に受け持っている患者の総数

うち診察した患者数： 受診在院患者のうち、その日に直接診察・検査・治療等で扱った患者の数

うち退院患者数： 受診在院患者のうち、その日に退院した患者の数

- On-Callの有無： 定められた時間内の勤務、及び院内当直以外の勤務形態。必要であれば来院して診療するよう拘束され、待機している状態。「有」の場合On-Callをはじめた日に○をしてください。

引用文献

1. Australian Institute of Health and Welfare. National Health Labour Force Series. No. 30. Medical Labour Force 2002. Canberra: Australian Institute of Health and Welfare; 2004.
2. Accreditation Council for Graduate Medical Education, The ACGME's approach to limit resident duty hours 12 months after implementation: A summary of achievements.
http://www.acgme.org/acWebsite/dutyHours/dh_dutyhoursummary2003-04.pdf
(accessed in March 2005)
3. Baldwin DC, Daugherty SR, Tsai R, Scotti MJ. A national survey of residents' self-reported work hours: thinking beyond specialty. *Academic Medicine* 2003; 78:1154-1163.
4. Canadian Institute of Health Information. Full-time equivalent physicians report, Canada 2002-2003. Canadian Institute of Health Information. Ottawa 2004.
5. 井奈波良一、浅川英里、黒川淳一、井上真人、岩田弘敏. 新医師臨床研修制度における1年目研修医の勤務状況、日常生活習慣および職業性ストレス. *日本職業・災害医学学会会誌* 2005; 53: 82-87 厚生労働省. 平成 16 年 医師・歯科医師・薬剤師調査の概況. 厚生労働省大臣官房統計情報部
<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/ishi/04/dl/chosa-gaiyo1.pdf>
6. Landrigan CP, Rothschild JM, Cronin JW, et al. Effect of reducing interns' work hours on serious medical errors in intensive care units. *N Engl J Med* 2004; 351: 1838-1848.
文部科学省. 平成 16 年度 学校基本調査
http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/001/05011201/004/xls/002.xls
7. 上田聡子, 脊戸山景子, 岡聡江, 山本由香. 女性麻酔科医の現況に関する調査研究 医業における男女差 女性麻酔科医 331 名へのアンケート結果から. *日本臨床麻酔学会誌* 2004; 24: 573-578.
8. 上田聡子, 中村真之. 医業における男女差 男性麻酔科医 300 名へのアンケート結果から. *麻酔* 2005; 54: 697-701.
9. 上原里程, 衛藤義勝, 大木いずみ, 尾島俊之, 中村好一. 時間外診療を含む小児科医の勤務時間. *日本小児科学会雑誌* 2003; 107: 543-1547.

分析資料集

1. 調査計画

調査協力を依頼する医師数・施設の数

- 全医師数のうち精神病院の医師数の割合

－全医師の 20 分の 1

－開設者毎にみると公益法人・医療法人・個人で 10 分の 1

開設者	精神病院 医師数の割合
厚生労働省	0.01
労働福祉事業団	0.00
都道府県	0.04
市町村	0.00
日赤	0.00
済生会	0.00
厚生連	0.00
全国社会保険協会連合会	0.00
厚生年金事業振興団	0.00
公益法人	0.08
医療法人	0.12
個人	0.08
学校法人	0.00
文部科学省	0.00
その他	0.01
合計	0.05

➤ 病床当たりの医師数の算定：精神病院は一般病院の 3 分の 1

● 一般病院：

- A) 全国の医師数（“その他の開設者” 6.9%を除く）に対する開設者毎の医師数の割合
- B) 予定している1万人の医師あたりの開設者毎の協力を依頼すべき医師数
- C) 現時点（11月10日）での協力予定医師数（ご推薦頂いた施設の医師数）
- D) 1施設当たり平均100人の医師が勤務しているとしたときの、開設者毎の協力を依頼すべき施設の数（合計で100施設）
- E) 現時点（11月10日）での協力予定施設数（ご推薦頂いた施設の数）

依頼先	開設者	A 全国に占める割合	B 必要医師 (1万人中)	C 協力予定医師	D 施設の数 * (100施設 設中)	E 協力 予定 施設
国立	厚生労働省	4.6%	459	663	5	10
労災	労働福祉事業団	1.4%	145	—	1	—
自治体	都道府県	7.4%	740	1,426	7	14
自治体	市町村	14.3%	1,428	1,653	14	18
日病	日赤	3.8%	377	?	4	
日病	済生会	1.9%	194	?	2	
日病	厚生連	2.8%	283	?	3	
日病?	全国社会保険協会連合会	1.4%	143	—	1	—
日病?	厚生年金事業振興団	0.3%	29	—	0	—
全日病	公益法人	4.6%	462	?	5	
全日病	医療法人	30.2%	3,024	?	30	
全日病	個人	3.4%	342	?	3	
大学（公立）	学校法人	13.3%	1,334	1,840?	13	
大学（私立）	文部科学省	10.4%	1,040	1,590 ?	10	
	合計	100.0%	10,000		100	

*1 施設当たり
平均100人の
医師と仮定

- * 日赤グループ：約380人の医師に調査を依頼（病院規模別の依頼は未計算）
- * 済生会グループ：約190人の医師に調査を依頼（病院規模別の依頼は未計算）
- * 厚生連グループ：約280人の医師に調査を依頼（病院規模別の依頼は未計算）
- * 公益法人グループ：約460人の医師に調査を依頼（病院規模別の依頼は未計算）
- * 医療法人グループ：約3020人の医師に調査を依頼（病院規模別の依頼は未計算）
- * 個人病院グループ：約340人の医師に調査を依頼（病院規模別の依頼は未計算）

● 一般病院：病院規模別の医師数の割合

✓ その他の開設者（全医師の6.9%）は示していない

✓ 病院の規模は病床数によって、小規模（～99床）、中規模（100～299床）、大-1規模（300～499床）、大-2規模（500～）とした。

開設者	医師数	小規模 (～99)	中規模 (100～299)	大-1規模 (300～499)	大-2規模 (500～)
厚生労働省	7,016	0.0%	8.6%	38.7%	52.7%
労働福祉事業団	2,215	0.3%	5.7%	56.8%	37.1%
都道府県	11,306	3.7%	17.8%	28.5%	50.1%
市町村	21,823	6.3%	24.0%	33.3%	36.3%
国赤	5,758	1.1%	6.7%	25.1%	67.2%
済生会	2,958	1.4%	25.6%	44.3%	28.7%
厚生連	4,327	1.8%	17.9%	45.4%	34.9%
全国社会保険協会連合会	2,188	0.0%	39.8%	45.2%	15.0%
厚生年金事業振興団	437	0.0%	8.4%	10.5%	81.2%
公益法人	7,053	7.3%	34.6%	26.0%	32.1%
医療法人	46,204	30.8%	48.3%	14.8%	6.1%
個人	5,224	62.4%	31.8%	5.1%	0.7%
学校法人	20,379	0.6%	2.5%	10.4%	86.5%
文部科学省	15,889	0.2%	0.7%	0.0%	99.2%
合計	152,777	13.2%	24.8%	20.5%	41.6%

● 一般病院：開設者および病院規模別の調査に必要な医師数

✓ 合計で医師 1 万人を調査対象とする

✓ 前頁データに基づいて、各開設者および病院の規模別に調査協力に必要な医師数を算出

開設者	必要医師 (1万人中)	小規模 (～99)	中規模 (100～ 299)	大-1規模 (300 ～499)	大-2規模 (500～
厚生労働省	459	0	40	178	242
労働福祉事業団	145	0	8	82	54
都道府県	740	27	132	211	370
市町村	1,428	90	343	476	519
国赤	377	4	25	95	253
済生会	194	3	50	86	56
厚生連	283	5	51	128	99
全国社会保険協会連合会	143	0	57	65	22
厚生年金事業振興団	29	0	2	3	23
公益法人	462	34	160	120	148
医療法人	3,024	930	1,462	449	183
個人	342	213	109	17	2
学校法人	1,334	8	33	139	1,154
文部科学省	1,040	2	7	0	1,031
合計	10,000	1,318	2,478	2,048	4,157

● 依頼の具体例

(病院の規模と医師数：自治体病院や国立病院のデータからの印象として、医師数は小規模に3～5人、中規模に7～8人、大-1規模には30～40人、大-2規模には70～100人)

* 日赤：

- ✓ 小規模病院1つ
- ✓ 中規模病院1つ
- ✓ 大-1規模病院2～3つ (うち長期療養型またはミックスを一つ)
- ✓ 大-2規模病院3つ (うち長期療養型またはミックスを一つ)
- ✓ 合計7～8施設

* 済生会：

- ✓ 小規模病院1つ
- ✓ 中規模病院2つ (うち長期療養型またはミックスを一つ)
- ✓ 大-1規模病院2～3つ (うち長期療養型またはミックスを一つ)
- ✓ 大-2規模病院1つ
- ✓ 合計5～6施設

* 厚生連：

- ✓ 小規模病院1つ
- ✓ 中規模病院2つ (うち長期療養型またはミックスを一つ)
- ✓ 大-1規模病院3～4つ (うち長期療養型またはミックスを一つ)
- ✓ 大-2規模病院1つ
- ✓ 合計7～8施設

* 公益法人

* 医療法人

* 個人

2. 医師需給に係る医師の勤務状況調査の実施状況

1) 調査対象

医療機関（病院及び診療所）の全医師（非常勤医師・研修医を含む）より抽出調査

2) 調査参加施設 実施状況

(1) 病院

	病院種類	参加 病院数	事務局 発送数	院内配布 概数*	事務局 回収数**
1	国立病院機構	11	1,175	1,086	614
2	自治体病院	31	3,410	3,001	1,444
3	大学病院	4	3,000	2,565	1,093
4	日本病院協会 民間病院	8	1,310	663	508
5	済生会	7	425	238	210
6	日本赤十字	3	160	80	108
7	厚生連	6	470	237	102
8	全日本病院協会	97	4,037	2,773	1,846
9	地域医療振興協会	9	269	205	163
10	日本精神科病院協会	57	1026	768	562
	合計	233	15,282	11,616	6,650

*配布概数：参加施設が病院内で実際に調査票を配布した数を報告していない場合、調査事務局からの発送数を実際の配布数と想定して概数とした。

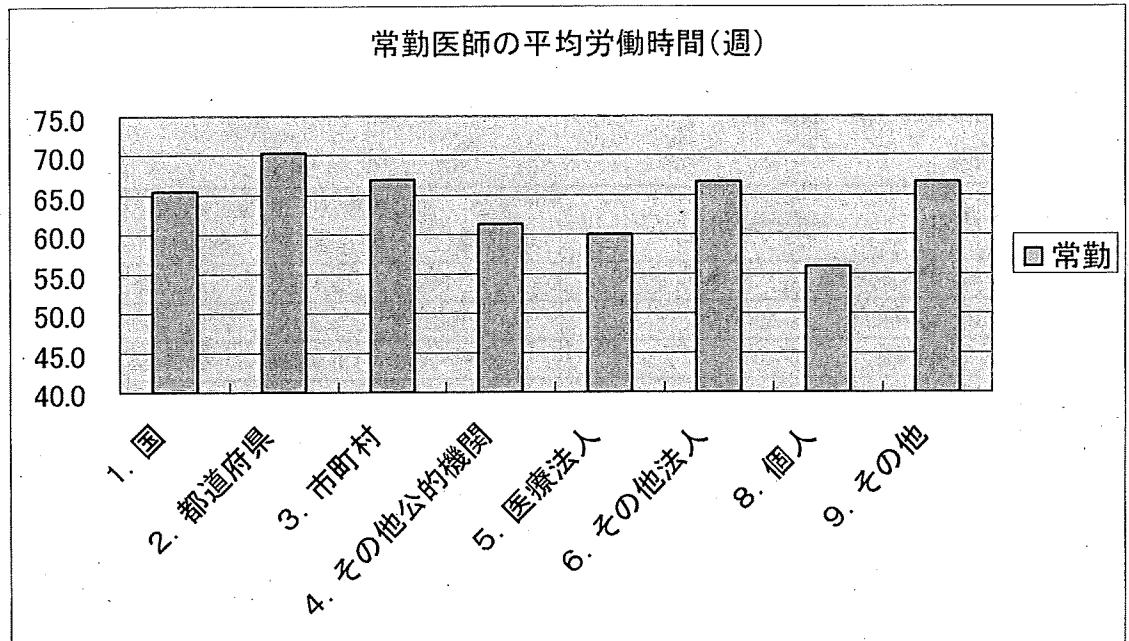
**事務局確認回収数： データ入力済調査票数

(2) 診療所

	発送 準備数	配布数	回答数 (無床)	(有床)	合計
東京都内医師会	110	110	43	0	43
茨城県	300		60	22	82
青森県	800	青森県医師会に確認中	199	90	289
佐賀県	219	無床 123 有床 96	95	40	135
三重県	282	282	76	13	89
地域医療振興協会	29	29	0	12	12
合計			473	177	650

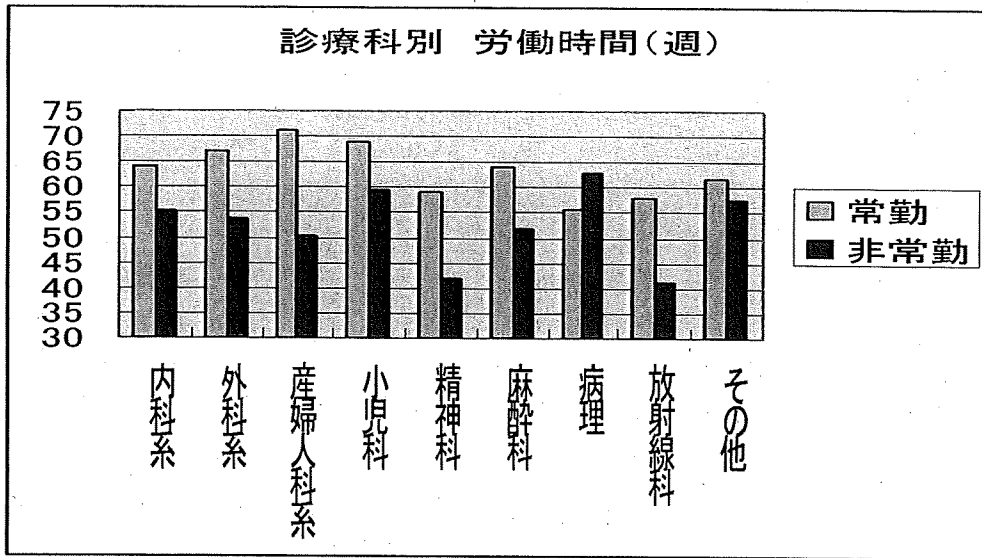
3. 病院勤務医師労働時間分析

1) 病院開設者別 労働時間



OWNER	平均値	度数	標準偏差
1. 国	65.5	135	18.23
2. 都道府県	70.2	406	16.80
3. 市町村	66.9	505	15.95
4. その他公的機関	61.2	213	14.66
5. 医療法人	60.1	638	18.00
6. その他法人	66.6	528	17.99
8. 個人	55.9	24	13.08
9. その他	66.7	17	14.70
合計	64.9	2466	17.46

2) 診療科別労働時間：勤務先データのある 2,503 名



	常勤	度数	標準偏差	非常勤	度数	標準偏差
内科系	63.9	851	17.25	55.0	139	32.72
外科系	67.0	881	17.27	53.8	103	36.22
産婦人科系	71.1	91	19.08	50.1	11	23.05
小児科	69.0	130	18.55	59.4	23	31.18
精神科	58.9	36	17.05	41.8	11	29.60
麻酔科	63.9	160	17.07	51.6	38	26.02
病理	55.5	34	13.53	62.9	5	16.74
放射線科	58.0	93	14.38	40.9	16	31.66
その他	61.8	227	17.23	57.3	72	28.97

3) 勤務先別 診療科別の労働時間

